

# 就任のごあいさつ

## 会長 舘林 慶二

第10回定時総会を新型コロナウイルス感染状況に鑑み、理事のみの出席にて開催し、この度会長という名誉ある大役を拝命致しました。その責任の重さに身の引きしめる思いであります。

法人会の基本理念は「法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」とあります。コロナ禍の中、大変困難な経営環境ではありますが、こうした状況下だからこそ、改めて法人会の存在意義を再認識して、オール法人会のもと、事業の活性化を通して社会貢献活動を進めて参りたいと思います。そのために財政基盤を強化する2つの柱である「会員増強」、「福利厚生制度の充実」に向けて引き続き全力で努めて参りますので、各支部、各部会の絶大なる御支援をお願い致します。

また、当法人会は今年度と来年度、運営研究会の当番を担わせていただくことになりました。私自身も以前に組織委員長として、「会員増強」をテーマとしてその席で発表させていただいた経験があります。結果として、それまで減少傾向にあった会員数をV字回復することが出来ました。今回もこの機会を千載一遇のチャンスと捉え、本会・支部・部会が連携して、実りある成果を挙げて参りたいと考えますので、会員各位の積極的なご支援、御協力を重ねてお願い致しますと共に、会員企業の益々の発展を祈念して挨拶と致します。



## 副会長 加藤 誠二 (多治見支部長)

多治見法人会副会長、及び多治見支部長という大役を仰せつかりました加藤誠二と申します。人生の大半を多治見で過ごしてきた生粋の東濃人です。最近の法人会活動では、女性部や青年部の活躍も素晴らしく、法人会発展の原動力として、大いに期待しています。法人会会員の皆様と有意義な活動ができるように頑張っていきたいと思っております。



## 副会長 加藤 文雄 (土岐支部長)

この度、一般社団法人多治見法人会副会長(土岐支部長)に就任致しました。微力ながら1期2年の職務を全うする覚悟でいますので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



## 副会長 大脇 慶二 (可児支部長)

この度、多治見法人会の副会長、そして橋本英昭前可児支部長の後任として、可児支部長を仰せつかりました。浅学非才の身ではございますが、多治見法人会を盛り立てていこうと思います。会員の皆様方のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

